

【記入例①】 通常の請求の場合
平成28年3月 要勤務日数23日
(祝日1日含む)

報酬支給額証明書

組合員証 記号番号	×× - ××××		組合員氏名	×× ×××	
期 間	平成28年3月 1日から 31日まで	平成 年 月 日から 日まで	平成 年 月 日から 日まで	平成 年 月 日から 日まで	平成 年 月 日から 日まで
上記期間の支給対象日数	23 日	日	日	日	日
給 与 支 給 割 合	8 割	割	割	割	割
報 酬 ①		支 給 実 績	支 給 実 績	支 給 実 績	支 給 実 績
種 別	本来の支給額				
給料	320,200 円	256,160 円	円	円	円
地域手当	10,191 円	8,152 円	円	円	円
	円	円	円	円	円
	円	円	円	円	円
小 計	264,312 円	円	円	円	円
報 酬 ②		支 給 実 績	支 給 実 績	支 給 実 績	支 給 実 績
種 別	本来の支給額	左の手当 に対する 期間内の 支給割合	支 給 実 績	左の手当 に対する 期間内の 支給割合	支 給 実 績
扶養手当	19,500 円	0.8	15,600 円	円	円
住居手当	27,000 円	0.8	21,600 円	円	円
寒冷地手当	円		円	円	円
	円		円	円	円
	円		円	円	円
小 計	37,200 円		円	円	円
合計(報酬①+報酬②)	301,512 円		円	円	円
勤務しなかった期間について、上記の金額の報酬を支払ったことを証明します。					
平成 年 月 日					
所属所長又は 職 名 給与事務担当者 氏 名					
(印)					

組合員証の記号番号と組合員氏名を記入してください。

期間、支給対象日数及び給与支給割合について記入してください。

「日々の勤務に対して支給されると考えられるもの」を記入してください。

(日額で支給されるもので、勤務しない日について減額して支給されるもの)

「日々の勤務とは関係なく支給されるもの」を記入してください。

(月額で支給されるもの)

報酬①と②の合計額を記入してください。

- この証明書は休業給付請求書に添付してください。
- 傷病手当金初回請求時等は、「勤務できなくなった最初の日」から証明をしてください。
- 平成27年9月30日以前について証明する場合は「期間」、「給与支給割合」欄に加え従前の給料月額を「合計」欄に記入してください。

証明年月日と所属所長又は給与事務担当者の職名・氏名を記入し押印してください。